

# 大型バスの制動装置のリコールについて

平成 21年3月5日

## リコール届出番号2267

平成21年3月5日、日産ディーゼル工業株式会社は下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。

対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

### 1. 不具合の状況

- 大型バスの前軸ブレーキホースの取り回しが不適切なため、転舵時に当該ホースが屈曲し、損傷するものがあります。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ホースからブレーキ液が漏れ、制動力が低下するおそれがあります。

### 2. 改善の内容

- 全車両、当該ブレーキホース及びコネクタを対策品に交換し、取り回しを変更します。

#### 【改善箇所説明図】

### 3. 対象車両

- 日産ディーゼル工業株式会社が製作している大型バスが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数
PK-JP360NAN	JP360N-00002～JP360N-01010 平成16年 8月25日～平成19年 8月 9日	88
計1型式	製作期間の全体の範囲 平成16年8月25日～平成19年8月9日	合計88台

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。